

基本目標3 ごみゼロやまがたの実現に向けた循環型社会の構築

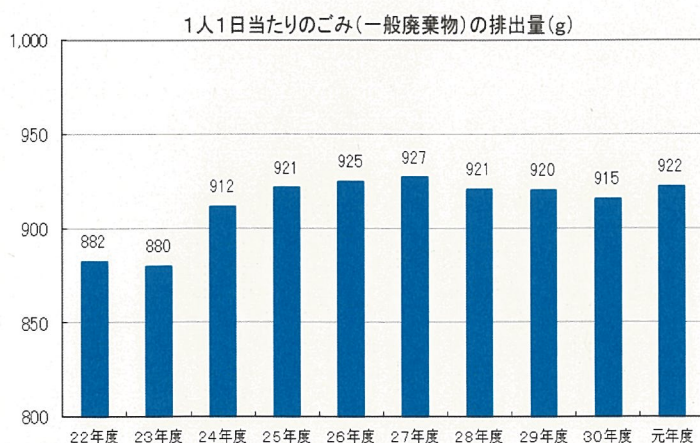
一層のごみ排出削減やリサイクルを推進し、循環型社会を実現するために、本県が中長期的に目指すべき基本的方向や県の施策、県民・NPO・事業者・市町村等の各主体の行動指針などを示すものとして「第3次山形県循環型社会形成推進計画」を令和3年3月に策定しています。

- ◆ 基本目標
 - 全国一ごみの少ない県を目指してリサイクル等の循環型産業を振興
 - リサイクル等の循環型産業を振興
 - 裸足で歩ける庄内海岸
- ◆ 計画期間 令和3～12年度
- ◆ 基本的数値目標（令和12年度）
 - （一般廃棄物）・排出量：326千t、うち事業系ごみ：87千t
 - ・1日1人当たりの排出量：810g、うち家庭系ごみ：408g
 - ・リサイクル率：28% ・最終処分量：31千t
 - （産業廃棄物）・排出量：3,492千t ・リサイクル率：60% ・最終処分量：124千t
 - （食品ロスの削減）・家庭系食品ロス発生量：18千t（県独自試算）
 - （海岸漂着物対策）・海岸清潔度ランクが平成23年度春期より1ランク以上アップした区域数：39区域/39区域

ごみ（一般廃棄物）の排出量は近年横ばいで推移していますが、家庭から排出されるごみのうち、資源化されるごみの量は減少しています。また、県民1人1日当たりのごみ排出量は、平成25年度以降、概ね横ばいの傾向で推移しています。一方、産業廃棄物については、排出量の抑制や循環資源としての利用が進み、最終処分量の着実な減少が図られています。

1 山形県のごみの排出量の状況

- 県民1人1日当たりのごみ排出量は、平成23年度までは減少傾向にあり、平成24年度から平成27年度までは増加に転じましたが、平成28年度以降は概ね横ばいの傾向で推移しています。



※1 一般廃棄物処理事業実態調査（環境省）

※2 ごみ排出量は、市町村が収集しているごみ等の全体像を見るため、集団回収量、資源ごみも集計に入れている。

順位	都道府県	ごみ排出量 (g/人日)
1	長野県	816
2	京都府	836
3	滋賀県	837
4	神奈川県	848
5	埼玉県	861
20	山形県	922
22	岩手県	927
35	宮城県	977
41	秋田県	994
42	青森県	1,003
46	福島県	1,035
	全国	918

- 山形県は、全国的にみると20番目にごみの排出量が少なく、東北ではもっとも少ない県です。しかし、本県が目標としている「全国一ごみの少ない県」となるためには、さらに、1人1日100g以上のごみを減らす必要があります。

2 ごみゼロやまがたの推進に向けた取り組み

(1) 「ごみゼロやまがた県民運動」の推進

- 廃棄物削減や3R推進の主体となる商工業・製造業・消費者団体、NPO、行政の代表委員及び公募委員で構成する「ごみゼロやまがた推進県民会議」において、家庭や職場で取り組む「ごみゼロやまがた県民運動」の展開方針を定め、県民会議構成団体による周知啓発や、県SNS（ツイッター、フェイスブック）を用いたごみ削減に繋がる情報や取り組みの定期的な発信、5月と10月にジョンドナホール（県庁1階ロビー）等での展示等を通じた啓発を行いました。

(2) 「令和2年やまがたオンライン環境展」の開催

- 環境に関わる事業者・団体・行政と県民が環境に配慮した製品や技術の展示及び情報発信を行い、環境問題に関する理解を深め、循環型社会及び脱炭素社会の形成に向けた取り組みを推進することを目的として、「やまがた環境展」を毎年開催しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、オンライン環境展として、令和2年10月30日から令和3年1月31日までの約3か月間、インターネット上の特設Webサイトにおいて開催しました。開設期間内にアクセスしたユーザー22,572人（IPアドレス数）に対し、3Rや地球温暖化対策、再生可能エネルギー、自然との共生などについてPRしました。



令和2年やまがたオンライン環境展特設Webサイト

3 海岸漂着物等の回収処理及び発生抑制の推進

- 庄内海岸には、毎年大量の流木やプラスチック類等が漂着しており、海岸景観、漁業及びレクリエーション活動等に影響が生じていますが、海岸の環境保全の観点から、海岸管理者等による漂着ごみの回収と地域住民、企業及び民間団体等による回収活動が活発に行われています。令和2年度の海岸清掃ボランティアの参加者数は、1,858人でした。
- 内陸部のごみが河川等を経由して海に流出した後、波や風の力で海岸に漂着する例が多いといわれていることから、河川等に流出する前に散乱しているごみの回収や県民生活におけるごみの減量化を推進する必要があります。



海岸清掃の様子



環境学習の様子